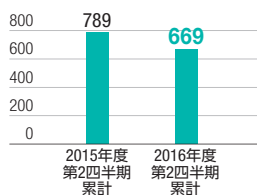


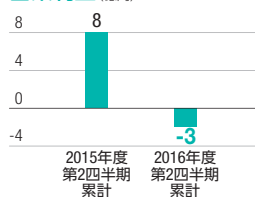
2016年度第2四半期累計期間セグメント別概況(連結)

情報通信

売上高 (億円)



営業利益 (億円)

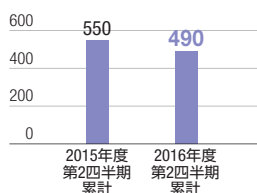


売上高は、669億円(前年同期比120億円、15.3%減少)となりました。キャリア向けの既存ネットワークシステムの売上が前年同期の第1四半期で終息したことや、消防無線のデジタル化需要が一巡した影響に加え、前年同期には官公庁向けの大型案件があったことなどにより、減収となりました。

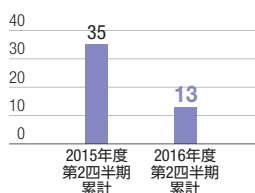
営業損失は、物量減の影響により3億円(同11億円悪化)となりました。

メカトロシステム

売上高 (億円)



営業利益 (億円)

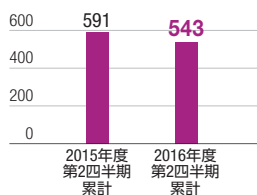


売上高は、490億円(前年同期比60億円、10.9%減少)となりました。現金処理機をはじめとする国内事業は引き続き堅調に推移し、ブラジル他の海外事業もほぼ計画どおりとなりました。一方中国向けATMでは、現地パートナーへの売上が前年同期では2カ月分あったことや、OKIブランドの大口顧客への売上が前年には第1四半期に偏重していたことへの反動、また市場も踊り場にあることの影響などから減収となりました。

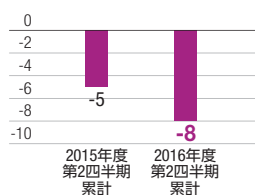
営業利益は、主に物量減により13億円(同22億円減少)となりました。

プリンター

売上高 (億円)



営業利益 (億円)



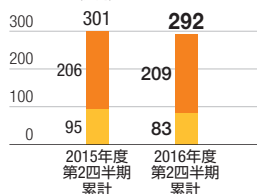
売上高は、543億円(前年同期比48億円、8.2%減少)となりました。2015年10月に設立した大判プリンター事業会社の連結効果があったものの、カラーおよびモノクロLEDプリンターでは、既存商品の市場縮小や競争激化、円高の影響を受けたこと、さらにドットインパクトプリンターでも市場縮小の影響を受けたことから、減収となりました。

営業損失は、円高の影響や物量減により8億円(同3億円悪化)となりました。

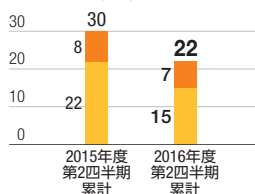
EMS、その他

■EMS ■その他

売上高 (億円)



営業利益 (億円)



EMS事業は、新規顧客の獲得などにより堅調に推移し、売上高は209億円(前年同期比3億円、1.4%増加)となりました。営業利益は、7億円(同1億円減少)となりました。

その他事業では、前年まで好調だった部品関連の需要が一巡したことから、売上高は83億円(同12億円、12.1%減少)となりました。営業利益は、物量減により15億円(同7億円減少)となりました。

※セグメントの見直しに伴い、情報通信およびメカトロシステムは2015年度第2四半期累計期間の数値をリセットしています。